

平成 26 年 6 月 2 日
メディアスエフエム番組審議会事務局

メディアスエフエム第 41 回番組審議会 議事録

1. 開催日時

平成 26 年 5 月 28 日（水）11 時 00 分から 12 時 00 分

2. 開催場所

知多メディアスネットワーク(株) 3 階 すいせん西会議室

3. 出席者 ※敬称略、五十音順

委員) 関雅夫、加藤龍子、寺島賀子、林繁八、森岡厚、森洋司

以上 7 名

事務局) 加藤誠 (代表取締役社長) 田中成郎 (メディア事業部担当役員)
大島隆司 (メディア事業部 部長) 山川剣 (メディア事業部副部長)
和田真由子、鈴木隆仁 (メディア事業部)

4. 議事内容

- (1) 挨拶・・・事務局、委員
 - ・代表取締役社長 加藤誠
 - ・審議委員 新任 森岡厚委員
- (2) 報告事項・・・事務局
 - ・IPサイマル放送について
 - ・放送事故報告
 - ・活動報告 (4 月、5 月、6 月)
- (3) 番組について審議・・・委員
 - ・FAMILY☆ランド
 - ・その他

5. 報告事項

活動報告についてのご意見

(1) IP サイマル放送について

林委員/新サービスを始める際に、どのようにPRして広めるか大切

事務局/ティッシュやうちわなど人が手に取りやすい形で、目立つようPR予定

また弊社の他の媒体でもPRし、新聞他マスコミにプレスリリースも出す予定

林委員／さまざまなサービスを展開していく中で、わかりやすく見せる事が重要

(2) 放送事故について

関委員／※予定とは別の内容が放送された件について

放送が終わったデータの保管をどのように行っているのか？

事務局／スタッフの入れ替わりがあった為確認のミスが発生した。ルールの徹底と、

2重チェックなど再発防止策を展開

加藤委員／※消防書での緊急割込み起動放送の操作ミスについて

よりシンプルで間違いのない仕組みにできると良い

事務局／消防署と市役所のそれぞれで事前訓練を実施して、誰でも出来る状態を目指す

(3) 4月、5月、6月の活動報告

森委員／去年のデータと比較して、現在の認知度が高いのか低いのかを知りたい

事務局／例年行っているアンケートでは50%前後、今回の公開生放送で出た

認知度はそれより高い

IP放送用のアプリなどハード面がそろってきたので、今後はより高い

数値を目指す

6. 審議事項

(1) 番組審議 「FAMILY☆ランド」について

加藤委員／パーソナリティの加藤さんはとても話し方に個性がある、声優の様な印象を持った。個性があるので固定のファンが付く可能性もある。また加藤さんの経験を番組内に情報として反映できている点も良い。レポーターの清水さんの受け答えにとっても感心した。買い物情報も家族を例に出しわかりやすく説明した、また話し方も明瞭で素晴らしいと感じた。

番組全体では、加藤さんが子育て真っ最中との事なので、同じような若い人にも聞いてもらえる番組だと感じた。買い物情報も、幅広い層に番組を聞いてもらうよい機会

関委員 /加藤さんの話し方には個性があるが、冷静に聞くとゆっくり過ぎると様な気がする、話し方に癖を感じる。

子育て中の若い方に聞いてもらう良い機会なので、もっとそこに向けた情報を充実させても良いのでは？

買い物情報も良いが、子育て中の主婦がゆったりと休みながら聞ける番組を目指すのも良い。また曲を減らして情報量を増やしてもよい。

寺島委員／もっと別の角度の情報を出しても良いのは？

またお買い物情報のコーナーでは、番組を聞いた人のメリットになる様なリスナー特典なども提供してくれるとうれしい。

加藤さんの話し方は、特徴があるが少し耳につき時がある。

林委員／他の放送局も含め、ここ最近はアップテンポな話し方をする人が多い中で、語りかけるようなゆっくりとした口調の加藤さんは、とても聴きやすく、心地よく感じた。

メディアスのパーソナリティの中でもとても良いと自分は感じた。

番組冒頭で、放送の内容を説明してくれるので、具体的に聴く気がおきて良い。また時事ネタも取り上げている点も好印象。

そして情報コーナー(CD ランキング)にも地域のお店の情報が入っていてコミュニティ FM の役割を果たしている点も良いと感じた。

お買い物情報(アピタ) はスポンサーがついているのか？

1 店舗しかやらない理由は？

事務局／スポンサーはついていない。集客力のある場所という点で選択した。

また継続して関係を作る事で、公開生放送なども実施している。

今後は他の店舗とも連携したい。

林委員／地域の人のお店を利用するお店はそれぞれなので、他のお店とも連携する事で利用者がリスナーになるメリットがあるのでは？

今後は他の店舗とも連携をした方が良い。

事務局／テレビではすでに連携を実施、今後は弊社の方針と聴く側のメリットも加味しバランスをとって進めて行く

森委員／加藤さんの声に特徴があるので、“ながら聴き” がしにくい。

ただ嘸んだりすることはなく、言葉もよどみなく出てくるので関心した。

またブログもやっているなので、ラジオ以外の違った一面も理解できた。

森岡委員／聴く人が”何をしながら、どんなシチュエーションで聴くのか？”がイメージできているかが大切。

この番組をきいて、日曜日の朝をゆったりと家族で過ごすイメージが浮かんだ。聴いている人が和むような独自の口調が番組の目指すところと上手くリンクしていると感じた。

(2) その他

林委員／以前日本一を目指すと言う話も出ていたが、様々な取り組みを通じて市民の関心を集め、“オンリーワン” を目指すのも良い。

事務局 / 今後も認知度向上に向けて邁進する

次回開催は平成 26 年 7 月 30 日（水）を予定。

以上

文責：メディア事業部 鈴木 隆仁